

グループ多摩虫の皆様

毎日暑い日が続きますね。今年も猛暑になりそうですが、熱中症にはくれぐれもご注意ください。皆さんの活動報告をお待ちしています。

【7月例会】

日時：平成23年7月12日（火） 午後7：00～9：00

場所：武蔵野公会堂 第3会議室（3階）

内容：「一人一話」

【8月例会】

日時：平成23年8月16日（火） 午後7：00～9：00

場所：武蔵野公会堂 第3会議室（3階）

講演：早坂弘次氏「蝶の趣味におけるパソコンの活用について」（仮題）

【今後の例会予定】

9月13日（火） （第2火曜日） 10月18日（火） （第3火曜日）
11月22日（火） （第4火曜日） 12月20日（火） （第3火曜日）

【連絡事項】

1. 「高尾山：第2回 蕎麦と昆虫観察を楽しむ会」

7月30日（土）、第二回目の昆虫観察を楽しむ会を開催します。

昼の部は高尾山または木下沢の探索、夜の部は高尾山上でのライトトラップ観察を行い、蕎麦を味わいつつ昆虫の観察を楽しむ予定です。資料参照。

2. 「夏季合宿」

8月6日（土）～7日（日）、小平市八ヶ岳山荘にて夏季合宿を開催します。

ご家族を含め31名もの方々の参加が予定され、賑やかで楽しい会となりそうです。

3. 「会報多摩虫：原稿のお願い」

会報57号は今秋9月に発行を予定しています。

会員の皆様からご寄稿をいただきますよう、よろしくお願ひします。資料参照。

4. 「新入会員の紹介」

山田敏男（ヤマダ トシオ）：〒180-0006 東京都武蔵野市中町 1-12-10-2102

E-Mail: dk39942@rb4.so-net.ne.jp

廣田 日出樹（ヒロタ ヒデキ）：〒370-3344 群馬県高崎市中里見町 177

E-Mail: h-hirota@lapis.plala.or.jp

塚原 暁（ツカハラ サトル）：〒168-0065 東京都杉並区浜田山 3-35-1-405

小柴清之さんの講演「昆虫教室事例報告」 (6月21日)

【紹介】

小柴清之さんは小学生の頃、当会代表の松田邦雄さんの指導を受けて以来の蝶好きです。特に飼育がお好きで、身近な普通種から始まり、今では多くの種類の飼育を楽しんでおられます。

ご自慢は小学生の頃から続けている採集・飼育記録を残している事で、この全てのパソコン入力を目指しているそうです。

さて、小柴さんは趣味の蝶飼育のかたわら、地元小平市の昆虫少年・少女の育成にも尽力されており、今回は2009年7月と9月に6回に渡り小平市鈴木公民館で実施された昆虫教室の実例について報告して頂きます。

この昆虫教室は、小柴さんが中心となり、当会会員の仲西周二さん、大橋田鶴子さん、金子尚史さんの協力を得て実施されたものです。

豊富な資料や映像を見ながらご紹介頂きますが、実施に当たりご苦労された貴重なお話などもお伺いできると思います。

日頃昆虫少年・少女の育成を实践されている会員や、興味をお持ちの会員は、事例研究の良い機会と思いますので是非ご参加下さい。

【講演概要】

講演内容は、2009年7月と9月に6回に渡り小平市鈴木公民館において「みんなでトライ、科学の世界へ～君も昆虫博士になれる～」をテーマに実施された「昆虫教室」の実例を、映像を見ながらの解説で、大変分かりやすいものでした。

この昆虫教室には、20名の定員を上回る22名が参加されたそうです。「わくわくどきどき、科学は面白い、知識を与えるより、興味を持たせる」をコンセプトにカリキュラムを組み、その詳細な内容と成果について、初日のプレゼンテーションから最終日の修了証の授与までステップ毎に解説頂きました。

最後に、この昆虫教室実施に協力した仲西周二さん、大橋田鶴子さんからも貴重なご意見をお伺いできました。

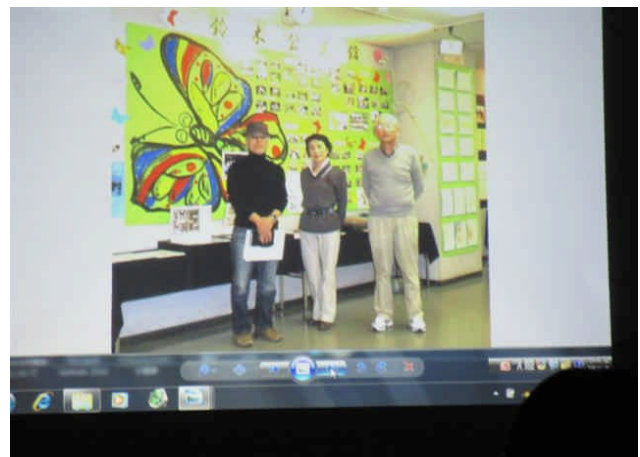
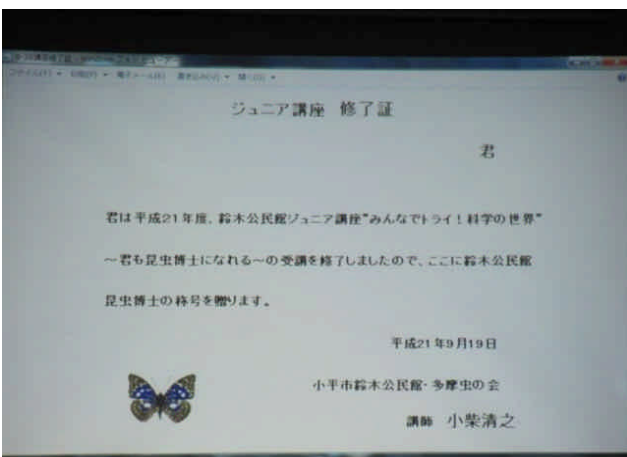
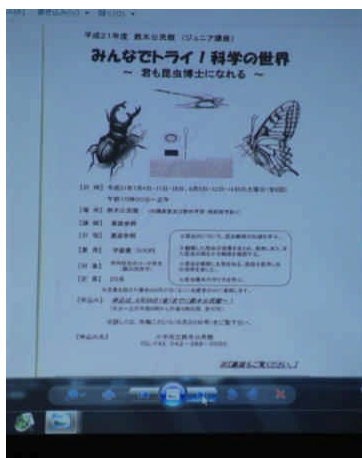
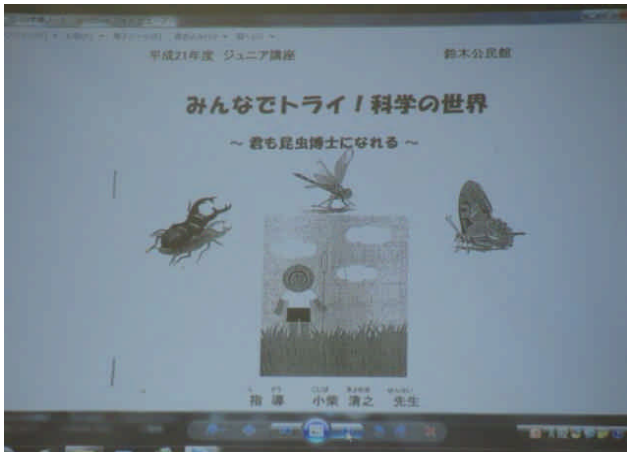
小柴さんには貴重な内容を今後の会活動に生かすべく、会誌多摩虫に投稿をお願いし、快諾を得ています。会員の皆様には、その時を楽しみにして下さい。

【6月例会内容、その他】

1. 松田代表より、閉鎖されて久しい高尾の自然観察館の再開が八王子市の管轄の下に決まり、グループ多摩虫として協力したい旨提案があり、参加者一同の賛同を得ました。
2. 雨宮監査役より、夏季合宿の説明と参加者を募集中である旨連絡が有りました。
3. 引き続き有志による二次回が開催され、新入会員(予定)の山田敏男さんも参加され、賑やかな飲み会となりました。参加された皆様、お疲れ様でした。

(グループ多摩虫 企画担当)

【例会の風景】



【懇親会の風景】



会報「多摩虫」：原稿のお願い

会報「多摩虫」57号は今秋9月に発行を予定しています。

つきましては会員の皆様から、いつものようにふるってご寄稿をいただきますよう、
よろしくお願い申し上げます。

【原稿について】

1、内容：蝶だけでなく虫一般なら、採集・観察・飼育記録、採集紀行文、短報など
何でもOK。

2、投稿形式：以下のA～Dをセットにして、メール添付またはCD他送付で寺まで
お願いします。

A、本文：できればWordまたはテキストファイル形式の電子データ。

(表題、氏名(ふりがな)、住所、脱稿日を入れてください)

B、写真：できればJPGで500KB～1MB程度で、文中に入れなくて別添
してください。

順番数字を入れて、もし挿入箇所に指定がある場合は明記してください。

C、表や図：データでも紙でもOK

D、写真、表、図のキャプション：本文に同じ

3、締め切り：8月15日。早い投稿歓迎します。

(一人で編集しますので来た順に作業をします)

(会報編集担当：寺)

高尾山：第2回蕎麦と昆虫観察を楽しむ会 (昼の部、夜の部)

主催：グループ多摩虫（担当 斎藤秀昭、中村 清）

日時：2011年7月30日（土）

募集定員：夜の部10名（申し込み先着順）

昼の部：自由行動（希望があれば幹事がガイドします）

案1 午前11時30分のケーブルで上り、上駅～山頂間の登山道を探索。

ハナカミキリ類、オオムラサキ、夏型アゲハ類などを観察。オオムラサキは山頂広場の端にある樹液に来ていることがあります。ただし、登山者が多いためネットは振れません。

案2 小下沢の探索。JR高尾駅発10：12発小仏行バス乗車。日影沢下車。

または車で日影沢へ、各自駐車場を確保。徒歩で小下沢を探索。片道約3km 各種夏型アゲハ類、タテハ類、カミキリなどを探索。ネットは自由に振れます。

昼食：適宜 持参の弁当を散策道で食べる。

山頂に行った方は途中の茶店で食事をとることも可能です。

16時20分にケーブル下駅前に集合。夜の部に参加しない方は解散。

蕎麦屋で夜の部参加者と合流し夕食16：20～17：20

夜の部

集合場所と時間：高尾山ケーブル下駅前 16：20

予定：昼の部参加者と合流し、蕎麦屋で自己紹介と夕食 16：20～17：20

ケーブル（17：30）で上駅へ。

仏舎利近辺にライトトラップ設置 18：00～18：30

観察会 18：30～21：00

ライトトラップ撤収 21：00～21：30

解散下山：21：15の最終ケーブルで下山

備考：

- 1) 子供さんから成人まで会員以外も参加を歓迎します。
- 2) 子供さんは10歳以上に限らせて頂きます。小学生は保護者同伴でお願い致します。
- 3) 希望する方には昆虫の名前や標本の作り方の説明をします。
- 4) 参加費：無料。交通費、食事：各自負担。
- 5) 事故などに対する保険は各自の判断で加入してください。
- 6) ケーブル山頂駅の上にあるビアガーデンを楽しむこともできます。